

貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

株式会社宮城マイコー

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	889,786	流 動 負 債	1,632,429
現金及び預金	141,021	短期借入金	1,200,000
売掛金	205,015	未払金	179,489
製品	39,519	未払費用	65,977
原材料	130,085	未払法人税等	205
仕掛品	272,318	未払消費税	39,476
貯蔵品	69,849	預り金	1,065
立替金	1,271	賞与引当金	146,215
前払費用	27,959	固 定 負 債	57,114
未収入金	2,717	退職給付引当金	57,114
未収還付法人税等	27		
		負 債 合 計	1,689,544
		純 資 産 の 部	
固 定 資 産	7,162	株 主 資 本	△792,595
(有形固定資産)	(6,327)	(資本金)	(25,000)
構築物	39	(資本剰余金)	(25,000)
車両運搬具	1	資本準備金	25,000
工具、器具及び備品	6,288	(利益剰余金)	(△842,595)
(投資その他の資産)	(835)	その他利益剰余金	△842,595
差入保証金	835	繰越利益剰余金	△842,595
		(うち当期純利益)	(△496,113)
		純 資 産 合 計	△792,595
資 産 合 計	896,949	負 債 純 資 産 合 計	896,949

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法（収益の低下による簿価切下げの方法）
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しております。
 - (2) 無形固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しております。
 - (3) 長期前払費用
定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給見込額として、将来の実際支給見込額のうち、当期対応分を計上しております。
 - (2) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（期末に在籍する従業員の自己都合要支給総額の100%）及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。
4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 4,736千円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式に関する事項

株式の種類	前期末	増加	減少	当期末
普通株式（株）	1,000	-	-	1,000